



あすなろ

札幌市立中央中学校 進路だより

第25号
令和6年9月17日

～for the realization of your dream!～

通信制高等学校



◎通信制課程

近年は、様々な形の学び方があり、高等学校のなかには、「通信制」という課程を設置している学校があります。通信制とは、文字通り「通信による教育を行う」学校です。通信とは、課題を郵送でやりとりしたり、オンラインの授業などを活用して、高等学校の学習内容を身に付けていく方法です。自学自習が基本になりますので、目標や目的が明確である必要があります。通信制高校は、学校やコースのカリキュラムによって異なりますが、その学校に毎日通うコースもあれば、週に何回か、月に何回か登校するスタイルもあり、自分にあった学習スタイルを確立できます。近年、文部科学省も双方向のオンライン授業でも、単位の取得を認めることを決めています。（卒業単位の半分程度の認定）

通信制高校の入試の大半は、5教科の学力試験がなく中学校時代の欠席日数についても問われないことが多いため、出願すると入学できる可能性が高いです。しかし、学校によっては募集定員が少なく、早い時期の入試で募集を打ち切る学校もあります。そのため、早めの対応が必要です。また、当然ですが、進学目的や学習意欲が欠けている場合、不合格になる場合があります。

◎広域通信制

通信制高等学校の紹介のなかに「広域通信制」という記述が見られることがあります。これは、当校の所在地の都道府県を越えて生徒を募集する通信制課程の高校です。札幌に拠点校がなく、集中スクーリングなどで、本校のある地域へ出かける必要がある場合もあります。

◎通信制高校からの進学

全日制、定時制、通信制のいずれの高等学校に進学してもその後の学習の状況や自分がどのように生きていきたいのか、自分のどのような資質・能力を高めていきたいのかによって、高校卒業後の進路状況は変わります。通信制高等学校からの進学状況（令和4年度卒業生）は、大学へは約20%の生徒が、専門学校へは30～40%の生徒が進学しているというデータがあります。つまり、半数以上の生徒が通信制高校を卒業してからさらに進学しています。

通信制高等学校いろいろ

- ・池上学院高等学校（札幌）
- ・N高等学校・S高等学校（札幌）
- ・クラーク記念国際高等学校、専修学校クラーク高等学院（札幌）
- ・第一学院高等学校（札幌）
- ・トライ式高等学院（札幌）
- ・日本航空高等学校（千歳）
- ・ヒューマンキャンパスのぞみ高等学校（札幌、旭川）
- ・ワオ高等学校（岡山県岡山市）
- ・代々木アニメーション学院（札幌）
- ・飛鳥未来高等学校（札幌）
- ・札幌静修高等学校通信制課程（札幌）
- ・とわの森三愛高等学校通信制課程（江別）

全日制、定時制、通信制のいずれを選ぶにしても、進学の目的、自分の何を伸ばしたいのかを明確にする必要があります。



